

2024年度 春・秋季リーグ戦 取り決め事項 案

1. 大会における取り決め事項

- (1) 梅田リーグ開催中はリーグ戦を優先試合として実施し、対外試合に参加はしない。
但し、茅ヶ崎市野球協会・スポーツ少年団関係・茅ヶ崎市野球協会推薦各大会試合は考慮する。
尚、他の団体の大会出場については事前に幹事会等にて打ち合わせを実施し、リーグ戦の実施を妨げない。

2. 開会式・閉会式

- (1) 開会式（ 春季大会 ・ 秋季大会 ）は、 / （日） 9時より行います。
 昨年の春季優勝（ ） 準優勝（ ） 第3位（ ）
 昨年の秋季優勝（ ） 準優勝（ ） 第3位（ ）
- (2) 閉会式は最終週、最終試合終了後に実施します。（すべてのチームが全員参加のこと。）

3. 会場設営・開催判断

- (1) 試合当日の会場準備の為、各チーム2名以上の指導者は、8時30分に集合の事。（休みのチームは随意）
- (2) 各試合終了後のグラウンド整備は、試合を行った2チームで実施する。（当日の当番チームではありません。）
- (3) 各週の試合開始時間は、タイムスケジュールに従う。
- (4) 雨天中止 および やむなく中止の場合は**原則、日程の最後尾に延期します**。尚、状況により事務局が判断します。
- (5) 試合日程および組合せに変更が生じる場合は事務局より早期に連絡します。
- (6) 大会日程・グラウンド状況に応じて開催は**日曜日・祝日を基本としますが土曜日開催**もあります。

4. 試合方法

4.1 一部リーグ

一部リーグ実施要領に従う

4.2 二部リーグまたは教育リーグ

教育（二部）リーグ実施要領に従う

4.3 ティーボール

梅田リーグ（ティーボール）野球規則に従う

5. グランド概要

- (1) 一部リーグのグラウンドは梅田小学校 A 面を使用し次の通りとする。
- (2) ボールデッドライン
 - ① -1 ピッチャーマウンドプレートを中心に56mの円弧を描く
 - 2 南側は鉄棒の垂下(ホームベース側から2本目と3本目の間くらい)から、北側は中央昇降口前のアスファルトまで
 - 3 カラーコーンは56m円弧ラインの外側に置く。また側溝の蓋の上に置く。
 - ② 鉄棒の端とプール前ネットの西側から2本目のコンクリート柱を結ぶ
 - ③ センター～ライト側は56m円弧の端からアスファルトに沿ってラインを引くか側溝蓋の内野側の端をラインとする。
 - ④ 校舎～体育館通路アクリル板の前は体育館前水道までボールデッドラインを引かない
 - ⑤ プール前ネットはラインを引かないがネット垂下をボールデッドラインとする
 - ⑥ バックネットおよび一塁側、三塁側ベンチ前にボールデッドラインを引く
- (3) ホームランとボールデッドおよび跳ね返り
 - ① -1 [ホームラン]打球がボールデッドラインを直接越えるか、直接カラーコーンに当たった場合はホームラン
 - 2 [ボールデッド]打球がゴロおよび送球がラインを越えるかカラーコーンに当たった場合はボールデッドとする
 - ② [ボールデッド]ラインを越えたらボールデッド
 - ③ -1 [ホームラン]打球が東側校舎の時計の上に直接当たったらホームラン
 - 2 [ホームラン]56m円弧の端から鉄扉右端までは打球が直接越えたらホームラン
鉄扉右側から校舎と90°にボールデッドラインと接する部分に緑色コーン(▲)を配置
校舎にと緑色コーンの間に赤色コーン(▲)を立てる
 - 3 [ボールデッド]打球がゴロおよび送球がラインを越えた場合はボールデッドとする
 - ④ -1 [ボールデッド]アクリル板に跳ね返ったらボールデッド
 - 2 [ボールデッド]アクリル板に跳ね返らなくても側溝蓋に留まったらボールデッド
 - 3 [ボールデッド]アクリル板をくぐり抜けたり通路部分に入ったらボールデッド
 - ⑤ -1 [ボールデッド]プール前フェンスに跳ね返ったらボールデッド
 - 2 [ボールデッド]コンクリート柱に跳ね返ってもボールデッド
 - 3 [ボールデッド]プール前フェンスをくぐり抜けたらボールデッド
 - ⑥ [インプレー]バックネットに跳ね返ったらインプレー
- (4) 開放委員会からの連絡(梅田リーグに限らず練習および練習試合等で梅田小学校グラウンドを使用するすべての場合)
各チームの全指導者は内容を把握し、安全対策を講じ、障害が発生しない様に努めること。
 - ① 縦看板は 練習及びリーグ開催時はAグラウンド使用チームが準備し、当日最後のBグラウンド使用チームが方付ける。
 - ② 梅田リーグ開催中は、障害対策の為、体育館・Aグラウンド方面に行く場合は、プール側(プールとネットの間)を通る様説明して、訪問者に危険の無いよう、誘導する。またはグラウンド使用図に従う。
 - ③ 駐輪場・駐車場に関して、野球関係者の車・自転車は、校舎の北側に整頓、並べて置くこと。
西門の駐車場は 学校関係者(教職員・来訪者・緊急車両・および体育館使用者)が駐車する。
(子供に指導し、野球以外で利用の時も、同様とする。)
 - 尚、駐車は各チーム2台まで。既に配布済の「駐車許可証」を車のフロントに掲示すること。
 - ④ 防御ネットの使用方法
練習・試合に関わらず、A面 使用時には 必ず、体育館中央部(水道の横 階段のあるところ)にセットする。
野球でグラウンド使用し、その後にサッカーが使用する場合、従来ネットはそのまま残しておりましたが、次にサッカーが使用する場合は片付ける。 また、 歩行者・体育館利用者の安全を図ること。
 - ⑤ 喫煙場所は特に設けません。喫煙者は携帯灰皿等を持参すること。 西門前での喫煙は禁止とする。
 - ⑥ 長机の使用に関して 本部席関係で主に使用して 安全対策上ベンチ内では使用しない。
 - ⑦ B面でのキャッチボールは校舎に当たらないように校舎に対して並行に行う。
 - ⑤ 校内で試合待ちの子供のバットスイングは、危険の為、禁止とします。(傷害事例あり)
 - ⑥ 梅田リーグ開催中は 校内の遊具の使用は選手のため禁止とする。

[校舎正面図]



6. 補足

- (1) ティー参加チームが少なく、ティーの試合が早めに終わった場合は、試合予定の無いチームがB面を使用可能とし、または別途打ち合わせとする
また、空きグラウンド(AまたはBグラウンド)は 試合の無いチームが優先利用し、他は別途打ち合わせとする。
- (2) 試合予定の無いチームがB面を使用する場合は、当日9:30までに事務局へ申請する。
- (3) 14:30(15:00)以降、サッカーが使用する場合は、ライン消し、マウンド穴埋め程度の整備で可
- (4) B面片付けは最後にB面を利用したチームが実施。B面利用については事務局が把握し、ティーチーム運営側へ伝えること。
- (5) 各試合の開始時間は、気象状況・グラウンド状態・子供の健康状態等を考え、審判・当該チーム監督・事務局にて随意に考え決定する。
- (6) 第3試合目はリーグ戦および教育リーグを実施する。
- (7) 大会に関する取り決め事項は原則幹事会にて決定する。

- (8) 梅田連盟活動におけるライン用石灰の購入と清掃（空き袋等）
連盟登録団体（梅田スポーツ・若草野球部）においてライン用石灰の管理期間が決まっております。
- ① 期間は次の通りです。

梅田スポーツ	4月	～	9月末
若草野球部	10月	～	3月末
- ② 経費
梅田連盟で経費精算します。立替え購入後に幹事会を通して連盟会計担当に領収書を提出してください。
- ③ 購入先(推奨)
ユニハードウェア甘沼店 神奈川県茅ヶ崎市甘沼852-1 0467-54-9221 松風台 香川小学校の近く
- (9) 感染対策として茅ヶ崎野球協会の指導に基づき試合開始・終了の整列は一・三塁ライン上とする。